

RICOH  
Visual Communication  
お客様導入事例

リコー インタラクティブホワイトボード(IWB)の活用により、  
海外の拠点とも設計思想やアイデアを共有して、質の高い設計会議を実現。  
また、新人技術研修での活用により講義への集中度と理解度が向上。

## 三栄ハイテックス株式会社様

- 機器構成 : リコー インタラクティブ ホワイトボードD5510×6台、D5500×1台
- ご導入拠点: 浜松本社、東京デザインセンター、関西デザインセンター、名古屋デザインセンター、中国子会社

Company Profile

- 業種: 半導体・電子部品・その他(従業員348人) ■URL: [www.sanei-hy.co.jp](http://www.sanei-hy.co.jp)
- 主な業務内容: LSI設計・開発、ソフトウェア開発、ITサービス・製品販売、システム開発・製品設計



遠隔の設計会議も、大勢の新人技術研修も、  
リコーインタラクティブホワイトボードが  
頼もしくサポート。効率良く、  
より深いコミュニケーションが取れます。



三栄ハイテックス株式会社  
代表取締役社長  
間淵 義宏 様

浜松本社をはじめ、国内では東京、関西、名古屋、そして中国にも拠点を構え、ダイナミックに半導体事業を展開される三栄ハイテックス株式会社様。効率良く複数拠点で設計を進めるために、IWBをご導入。遠隔会議で画面共有し、意見を交わしながら書き込んで、設計思想やアイデアを共有する質の高い設計会議を実現されています。さらに、半年かけて行われる新人技術研修においても、講義で使うIWBの画面を受講生各自のPCに画面共有して質の高い研修を実施。ディスカッションを大切にされる代表取締役社長 間淵様の思いを反映したビジネス環境が構築されています。

※音声のやり取りは別のシステムを使って実現されています。

### 導入前の課題

### 導入後の効果

設計会議

WEB会議システムは接続が不安定で、会議が滞っていた。

▶ **!** 拠点間の接続がスムーズで、従来のタイムロスを解消。

煩雑なセッティングによるタイムロスもあり、非効率だった。

▶ **!** 画面に文字や図を書き込んで、視覚に訴え、ニュアンスまで伝えられる。

画面上をマウスのポインターで指すことしかできず、設計思想を共有できなかった。

▶ **!** 拠点間の壁を取り除き、思想を共有して深い設計会議を実現。

新人技術研修

普通のホワイトボードだけでは後ろの受講生が見つらく、研修の効率が落ちていた。

▶ **!** IWBに搭載の画面共有機能を介して各自のPCにIWBの画面を表示し、受講生全員が見られる。

受講生は前の画面を見ることばかりに意識が行きがちで、講義の中身に集中できない状況だった。

▶ **!** 目の前のPCに資料をすばやく表示でき、受講生に瞬時に配信して共有。

普通のホワイトボードは表現の幅も狭く、講師も物足りなさを感じていた。

▶ **!** 講師の思いを画面に直接書き込めて、講義のクオリティが高まった。

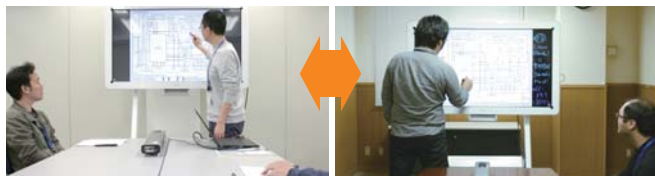
WEBブラウザでの画面共有機能搭載の  
リコーインタラクティブホワイトボード  
だから、困難な課題を  
解決することができました。

三栄ハイテックス株式会社  
R&Dグループ係長  
田村 健一 様



新人技術研修ではIWBに搭載されているWEBブラウザ画面共有機能を使って、受講者のPCにIWBの画面を表示。講義内容をしっかりと伝えることができます。

IWBはイントラネットにつながるので、通信が安定。簡単操作で複数拠点間の遠隔会議を始められるので、従来のようなタイムロスがありません。また、IWBに映した画面の上に直接書き込んでニュアンスまで伝えられるので、設計思想やアイデアを共有でき、質の高い設計会議が実現されています。新人技術研修の場においても、このWEBブラウザでの画面共有機能を使って、受講生各自のPCにIWBの画面を表示。研修室の後ろの席の者も、講義内容を手元でしっかり見ることができ、講義に集中できるようになりました。講師も強調すべきポイントなどをIWBに直接書き込めるので、講義内容もアイデアにあふれた質の高いものが実現できています。



中国などの他拠点とスムーズに設計会議が始められ、設計・開発が大きく前進しました。



設計会議では開発の設計思想やアイデアをリアルタイムに共有。作業の優先順位が明確になり、効率的に仕事が進められます。

IWBを  
導入した5つの  
選定ポイント



- ① IWBはイントラネットにつながるので通信が安定、接続がスムーズ
- ② WEBブラウザでの画面共有機能を使って複数のPCと画面共有
- ③ なめらかな書き心地の専用ペンで、自由な書き込みが可能
- ④ 画面の解像度が高く、精細な図面もはっきりと映し出せる
- ⑤ 海外との遠距離間でもレスポンスが良く、リアルタイムに情報共有

▶ 三栄ハイテックス株式会社様のソリューション事例を、さらに詳しく、動画で。  
[http://www.ricoh.co.jp/case/1606\\_sanei-hy/](http://www.ricoh.co.jp/case/1606_sanei-hy/)

※記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。



RICOH Interactive Whiteboard (電子黒板) [ricoh.co.jp/iwb/](http://ricoh.co.jp/iwb/)

**RICOH**  
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<http://www.ricoh.co.jp>